

# ロサリオの聖母 2017



親愛なる姉妹の皆様

私たちは、今日、10月7日、全ドミニコ会と教会全体をあげて、ロサリオの聖母の祝日を祝います。宣教修道女としての私たちにとって、それは特別な意味をもっています。使徒的勧告「福音の喜び」において教皇フランシスが述べているように、彼女は母親の愛情で私たちの心を信仰へと導くよう私たちの生活に同伴するために私たちに近づいてくださる宣教女です。彼女は私たちと共に歩み、私たちと戦い、絶えず私たちに対する神の愛で満たしてくださいます。

教会はマリアのうちに彼女の固有の奥儀を見て、けがれない信仰と母親の愛徳と婚約者の契約の模範を体験しています。造られたもののうちに完璧なマリアは、独特な女性であって、彼女の上に最初の創造を呼び起こす聖霊が降ります。彼女は「主のしもべ」です。「主の言われたことを信じ、果たされた」幸いな方です。「女性のなかで祝福され」「世々にわたって幸な者と呼ばれる」ように神がご自分の神秘を実現するために定められた謙虚な者です。マリアは、神の靈によって、受胎告知のときに「はい」応えました。

聖霊のすべての贈り物である、愛、喜び、平和、寛大さ、優しさ、善、信仰、素直さなどが、マリアのうちに明らかにされます。彼女は、神が御子のために準備した最も威厳のある住まいである、恵みがいっぱいです。神の愛と恵みをもつ変容の無限の能力のすべてが、マリアの人柄のなかに実現されています。彼女は救い主を期待し、受け入れる主の謙虚で貧しい人々の中で最も優れています。

マリアの意向、確信は、最初から神のご意志を行うことでした。

マリアに倣いたい姉妹たちは、私たちの願いが常に主のみ心を行うことにあると思います。

私は皆様方がロサリオの聖母の聖なる祝日をよく過ごされますようお願いします。

姉妹的抱擁と私の祈りを込めて、

In Asuncion Puzales OP  
総長 ソール マリア アスンシオン ゴンザレス, O.P.